殿

独立行政法人水資源機構分任契約職
揖斐川・長良川総合管理所長 荒川 敏之
(公印省略)

見 積 依 頼 書

1 件 名	連絡車エアコン点検等業務
2 施 行 場 所	受注者の指定場所
3 工 期	契約締結の翌日から 令和7年7月25日
4 内 容 等	別添仕様書のとおり

上記について、下記により見積合わせを行いますので入札心得書等を熟覧のうえ提出して下さい。

記

1 現 場 説 明	実施しません。
2 見積参加要件	本店、支店又は、営業所が岐阜県、愛知県、又は三重県に所在すること。
3 見積書等	
1) 様 式 等	見積書の様式は任意としますが、見積書には見積年月日並びに見積者の住所及び氏名(法人の場合は、法人名及びその代表者名)を記載し、代表者の印章を押印されたものに限り。ただし、押印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を明記することで省略することができます。
2) 提出方法	FAX又は電子メールで提出してください。(※送信先は、4)のとおりです。)なお、FAX又は電子メールに抛りがたい場合は、持参又は郵送(一般書留、簡易書留、その他配達記録が残る方法に限る。)による。
3) 見積書提出期限	令和7年6月20日 12:00 まで
4) 提 出 先	独立行政法人水資源機構 揖斐川・長良川総合管理所
FAX 0594-42-5020 電子メール nyukei_ibinagasou@water.go.jp
5) 見積回数	2回を限度とします。
なお、当初の見積徴取において予定価格の制限に達した価格の見積書がない場合の再度の見積書の提出については、改めて連絡するものとし、再度の見積書提出の期限は令和7年6月23日12:00 までとします。
6) そ の 他	①見積価格は、見積者が消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載してください。
②見積書を送信した後は、見積書の引き換え若しくは変更又は見積の取消しはできません。また、見積者は見積り誤り、見積書の書き誤り等を理由に見積りの無効を主張することはできません。
4 見 積 結 果	見積結果については、 <u>契約の相手方として決定した者のみに、原則として提出期限の翌日(翌日が休日となる場合には休日でない直後の日)までに通知</u> します。
5 そ の 他	
1) 契約金額は、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)とします。	
2) 請負代金の支払いについては、履行確認後の一括支払となります。	
3) 最低金額を提出した見積者が複数ある場合は、「くじ」により契約の相手方を決定します。
くじの方法は、別添「くじの方法」とおりとします。	

連絡車エアコン点検等業務 仕様書

令和7年6月

独立行政法人 水資源機構
揖斐川・長良川総合管理所

第1節 適用

この仕様書は、独立行政法人水資源機構揖斐川・長良川総合管理所（以下「機構」という。）が施行する、連絡車エアコン点検等業務（以下「業務」という。）に適用する。

第2節 履行

1. 業務概要

本業務は、揖斐川・長良川総合管理所が所有しているウイングロードのエアコン点検及び不具合箇所の修理を行うものである。

2. 履行場所

受注者指定場所

3. 履行期間

契約締結の翌日から令和7年7月25日までとする。

4. 履行車両

(1) 本業務を実施する車両は、次のとおりである。

車名：日産 ウイングロード
型式：JY12-041210

(2) 点検等にあたって不具合箇所を発見した場合は、速やかに機構に報告し、見積書を提出するものとする。

(3) 機構は受注者から提出された見積書の内容について確認し、必要と認めた場合は追加修理等を依頼することがある。追加した修理等については、変更契約の対象とする。

5. 車両の受渡

(1) 車両の受渡に要する費用は、受注者の負担とする。万一車両に損傷を与えた場合は、ただちに担当職員に報告するとともに、受注者の負担において修理を行うものとする。

(2) 車両の受渡日時は、機構と調整するものとする。

(3) 車両の受渡場所は、独立行政法人水資源機構揖斐川・長良川総合管理所とする。

〒511-1146 三重県桑名市長島町十日外面 136

独立行政法人水資源機構揖斐川・長良川総合管理所

第3節 疑義

本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、速やかに機構と協議するものとする。

FAX: 0594-42-5020

(独立行政法人水資源機構 揖斐川・長良川総合管理所 経理課あて)

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構分任契約職
揖斐川・長良川総合管理所長 殿

住 所
会 社 名
代表者氏名

見積依頼書等の交付受領書

令和7年6月10日に交付された連絡車エアコン点検等業務の見積依頼書
等を受領しました。

〈連絡先〉

担当部署名：

担 当 者：

電 話 番 号：

F A X 番 号：

メールアドレス：

◆くじ用数値

--	--	--

「くじ用数値」を記載いただくのは、最低価格者が複数となった場合に契約の相手方を決定するためです。詳細は、「くじの方法」をご覧ください。

くじの方法

今回の見積徴取に際して、最低金額を提出した見積者(以下「同価格者」という。)が複数あった場合、以下の方法により、契約の相手方を決定します。

1. くじの方法について

同価格者の「くじ用数値」の合計を同価格者数で除算し、余りの数値と「くじ用順位」が一致する者を、契約の相手方とします。

2. くじ用数値について

1) 「くじ用数値」とは、見積書を提出される方が、任意に決定していただく「0:ゼロ」から「999」の3桁の整数とします。なお、数値の記載等がない場合は「0:ゼロ」として取り扱わせていただきます。

2) 「くじ用数値」の機構へ対しての通知方法は、機構から送信(FAX)した見積依頼書の受信確認を機構に対して返信(FAX)する際に記載してください。この場合、機構から特に受信確認に用いる様式の指定がない場合は、通信欄などに下記のように記載してください。

記載例)

くじ用数値		
1	2	3

※数字は、明確に記載してください。

3. くじ用順位について

「くじ用順位」とは、同価格者が機構に対して見積書を送信(FAX)していただいた順に、「0:ゼロ」から順に付番させていただき番号となります。

- 例) ・同価格者が2者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」
 ・同価格者が3者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」、「2」

4. 具体的な決定方法について

例) ・同価格者が2者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-	0	123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4

$123+4=127$
 $127 \div 2 \text{者} = 63 \text{ 余り } 1$
 ・余り「1」とくじ用順位「1」が合致する、
 △△組 が契約の相手方となる。

例) ・同価格者が3者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-	0	123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4
◎◎工業	¥500,000-	2	1

$123+4+1=128$
 $128 \div 3 \text{者} = 42 \text{ 余り } 2$
 ・余り「2」とくじ用順位「2」が合致する、
 ◎◎工業 が契約の相手方となる。